

# <埼玉県史通史編3 近世1の目次>

■インデックス  
ます。

\*見たい項目を選んで下さい。小項目まで見られ

→[図版・写真の目次をみる](#)

■[序章](#)

■[第1章 徳川氏の入封と領国支配](#)

◆[徳川氏の入封と家臣団](#)◆[徳川氏の領国検地](#)

■[第2章 幕藩体制の確立](#)

◆[関が原戦後の所領配置](#)◆[江戸幕府の成立と展開](#)◆[旗本知行と地方直し](#)◆[藩政の展開](#)  
◆[前期の鷹場](#)

■[第3章 近世村落の成立](#)

◆[初期の村落](#)◆[村の構成](#)◆[山林・秣場と争論](#)◆[村方騒動の展開](#)

■[第4章 河川改修と開発](#)

◆[河川改修の背景](#)◆[利根川・荒川の瀬替え](#)◆[前期の新田開発](#)

■[第5章 交通と流通](#)

◆[前期の伝馬制と宿駅](#)◆[河川交通と舟運](#)◆[近世前期の商業活動と市場](#)

■[第6章 宗教と文化](#)

◆[江戸幕府の宗教政策](#)◆[県内諸宗派の動向](#)◆[県内諸神社の動向](#)◆[幕府諸藩の寺社保護政策と神社領経営](#)

◆キリシタンの弾圧◆前期文化の諸相

---

序章 1p

- 1 県史近世編の編成について 3p
  - 2 通史編近世1の構成について 4p
- 

第1章 徳川氏の入封と領国支配

第1節 徳川氏の入封と家臣団 21p

I. 江戸入城と領国支配体制 21p

徳川家康の江戸入城21p／家臣団配置の基本方針24p／支城の配置と城付蔵入地27p／蔵入地とその支配34p

II. 支城への入部 38p

松平家忠の忍入城38p／家忠の地位と知行39p／松平忠吉の忍領支配43p

III. 中下級家臣の知行割り 47p

天正期の知行割り47p／知行地の分布49p／知行割りの特質58p

IV. 後北条氏旧臣の登用 59p

北条氏照旧臣59p／北条氏邦の旧臣63p／太田氏の旧臣71p／成田氏の旧臣74p

[ページ先頭に戻る](#)

第2節 徳川氏の領国検地 79p

I. 天正検地 79p

近世初期の検地79p／検地帳の記載形式と特色81p／分付記載と徳川権力構造論85p／天正検地の実施90p／検地帳からみた天正期の村と農民98p／村落立地と村柄115p

II. 文禄検地 118p

文禄検地の実施118p／検地帳からみた文禄期の村と農民125p／検地施行の様子138p

### III. 3 慶長検地 142p

慶長検地の実施142p／開幕までの慶長検地143p／慶長二年検地の村々148p／  
慶長三年検地の村々155p／開幕後の検地と初期検地実施の村々161p

[ページ先頭に戻る](#)

## 第2章 幕藩体制の確立

### 第1節 関が原戦後の所領配置 175p

関が原の戦175p／戦後の諸大名配置179p／徳川氏家臣の加転封181p／県内諸城の廃止  
184p／  
関東総奉行185p

[ページ先頭に戻る](#)

### 第2節 江戸幕府の成立と展開 188p

#### I. 江戸幕府の成立と展開 188p

.江戸幕府の成立188p／政治機構の整備191p／寛永の飢饉と農政改革193p／寛文・延  
宝期の幕政195p／  
天和の治と元禄側用人政治199p

#### II. 直轄領支配の展開 203p

代官頭と関東郡代203p／直轄領の分布206p／陣屋の所在208p／伊奈氏の新田開発  
212p／  
陣屋支配の展開216p／陣屋支配の終焉218p

[ページ先頭に戻る](#)

### 第3節 旗本知行と地方直し 221p

#### I. 旗本知行の展開 221p

旗本・御家人221p／慶長・元和期の知行割り222p

#### II. 知行地の村々 226p

陣屋と菩提寺226p／三宅康貞の検地と村落234p／旗本の支配236p

### III. 寛永・元禄の地方直し 240p

寛永の地方直し240p／地方直しの実施243p／武蔵における地方直し245p／分散・文給の増加248p／  
元禄検地251p／元禄の地方直し258p／地方直しの地域262p

[ページ先頭に戻る](#)

## 第4節 藩政の展開 266p

### I. 川越藩 266p

関東諸藩の形成266p／酒井重忠川越に入封269p／酒井忠利271p／酒井忠勝272p／堀田正盛275p／  
松平信綱の入封276p／藩領の整備278p／新河岸川を開281p／城下町の整備284p／柳沢保明287p／  
保明の川越入封290p／川越城の受取り293p／藩政に着手295p／多福寺・毘沙門天の建立300p

### II. 忍藩 304p

番城の時代304p／松平信綱と島原の乱307p／阿部忠秋の入封と藩領311p／近世前期の藩財政316p／  
家臣団の編成320p／元禄以前忍藩家臣の動向とその統制322p／城下町の形成と支配323p／  
農村支配政策の展開326p

### III. 岩槻藩 328p

高力氏の支配328p／青山忠俊の入封332p／阿部正次の入封と勤役334p／寛永期の幕政と阿部重次338p／阿部氏の歴代340p／阿部氏の藩領と石高344p／阿部氏家臣団の形成348p／阿部氏の所領支配353p／板倉重種の入封354p／戸田忠昌の入封356p／松平忠周の入封と所領357p／小笠原氏の支配と元禄期譜代藩の特質361p／永井氏の入封364p

### IV. 岡部藩 365p

岡部藩の成立365p／所領と陣屋367p／歴代の藩主370p

[ページ先頭に戻る](#)

## 第五節 前期の鷹場 374p

### I. 鷹狩りと御殿 374p

家康の鷹狩り374p／御殿の設置377p／将軍の川越遊獵と「江戸図屏風」378p

### II. 江戸近郊鷹場の設定 382p

鷹場の設定382p／鷹狩りの職制383p／将軍の放鷹387p

### III. 諸藩の鷹場設定 389p

鷹場の貸与389p／紀伊家鷹場390p／水戸家鷹場392p／尾張家鷹場393p

### IV. 生類憐みの令と鷹場 394p

鷹場職制の縮小394p／鷹場の廃止396p

[ページ先頭に戻る](#)

## 第3章 近世村落の成立

### 第1節 初期の村落 407p

石高制実施407p／村落の両定409p／近世前期における村落の増加411p／開幕以後の検地412p／初期の村方管理415p／小農自立417p

[ページ先頭に戻る](#)

### 第2節 村の構成 422p

本百姓体制422p／割元と村役人427p／年貢負担434p／五人組440p

[ページ先頭に戻る](#)

### 第3節 山林・秣場と争論 443p

近世の山野利用443p／御林の設定445p／地頭林の設定447p／御巢鷹山448p／領主野の設定450p／樹木に対する規制451p／御林の制度化452p／百姓稼山の成立454p／林野所有の特質456p

山野の利用形態459p／秣場利用の実態461p／肥料462p／野銭徴収と入会地所持464p／武蔵野467p／  
新田開発にともなう林野政策の展開468p／山林原野の高入470p／争論と入会地利用473p／  
林野争論の特徴475p／林野をめぐる村内争論475p／初期入会争論477p／野元と入会村との  
対立480p

[ページ先頭に戻る](#)

#### 第4節 村方騒動の展開 484p

村方騒動について484p／名主恣意の追求489p／村役人をめぐる紛争493p／惣百姓による村  
規制の強化469p

[ページ先頭に戻る](#)

---

### 第4章 河川改修と開発

#### 第1節 河川改修の背景 509p

徳川氏入国当時の江戸509p／江戸入国と町割510p／江戸城の普請513p／江戸市街の形成  
515p

[ページ先頭に戻る](#)

#### 第2節 利根川・荒川の瀬替え 518p

##### I. 利根川の治水と東遷 518p

第一次の河川改修518p／第二の利根川改修521p／新利根川の開削523p／中条堤525p

##### II. 荒川の治水と西遷 527p

松平家忠の北条堤の築堤527p／荒川六堰の設置528p／元荒川の瀬替えと備前堤530p

／  
土屋古堤と関沼溜井の造成532p／久下堤の締切りと見沼溜井の造成534p／水除堤と  
大囲堤の築造538p／  
入間川の改修工事538p

[ページ先頭に戻る](#)

#### 第3節 前期の新田開発 542p

## I. 灌漑用水の整備 542p

小山川と備前渠用水543p／神流川と九郷用水545p／忍領・羽生領と騎西領の灌漑547p／  
幸手領用水と葛西用水549p／荒川扇状地と六堰551p／元荒川利用と溜井の造成553p  
／  
丘陵台地地帯と灌漑555p／排水路開削557p

## II. 低湿地の開発 558p

低湿地開発の特色558p／慶安期以前の新田開発562p／元禄期までの新田開発569p

## III. 洪積台地の開発 574p

野火止新田の取立と武蔵野開発574p／野火止新田の検地と耕地576p／年貢の動向と  
農業生産579p／  
藩主一門・家臣の開発参加582p／三富新田の開発584p

[ページ先頭に戻る](#)

# 第5章 交通と流通

## 第1節 前期の伝馬制と宿駅 593p

### I. 伝馬制度の確立 593p

公道の設定と伝馬制593p／街道の整備597p／人馬賃銭と重量制限601p／道中奉行の  
設置604p

### II. 宿駅制度と助郷605p

県内主要道の宿駅と負担605p／地子免許と宿場助成608p／名主と問屋610p／問屋場  
と問屋下役613p／  
休泊施設614p／助馬と助郷616p

### III. 脇往還と馬継場 620p

脇往還の整備620p／脇往還の馬継場623p

### IV. 日光社参と参勤交代 625p

日光社参625／参勤交代633p

## V. 定船場の設定と関所 636p

定船場掟と関所636p／栗橋関所641p／川俣関所642p／栃本関所642p／関所の通行  
644p／  
貞享の利根川通り脇渡し場改め645p

[ページ先頭に戻る](#)

## 第2節 河川交通と舟運 649p

初期舟運の状況649p／幕府の初期川船統制652p／川船の極印打替え653p／河岸の発展  
655p／  
元禄期の川船統制663p

[ページ先頭に戻る](#)

## 第3節 近世前期の商業活動と市場 669p

### I. 近世支配と市669p

領国支配と新市669p／城下町と新市670p／陣屋と市674p／市の消長678p

### II. 常設店舗と特産市686p

宿場町の発展と常設店舗の設置686p／特産市の発展688p

### III. 近世前期の商人とその活動 690p

前期商人郡と活躍の舞台690p／豪商榎本家と四代弥左衛門695p／弥左衛門の商業活  
動699p

[ページ先頭に戻る](#)

---

## 第6章 宗教と文化

### 第1節 江戸幕府の宗教政策 707p

I. 諸宗寺院法度の制度 707p

II. 本末制度と触頭制度 712p



本末制度712p／触頭制度716p

### III. 宗門改めと寺請制度 721p

宗門改め721p／寺請制度722p

### IV. 祭道公事 722p

祭道と引導722p／芝長徳寺の祭道公事723p／祭道の禁止724p

### V. 神社政策 725p

[ページ先頭に戻る](#)

## 第2節 県内諸宗派の動向 728p

### I. 天台宗 728p

喜多院天海728p／関東天台宗法度729p／東叡山と関東天台宗の再編730p

### II. 真言宗 733p

県域の真言宗寺院733p／倉田明星院祐長734p／触頭の交代738p／本末整備と法流相承741p

### III. 浄土宗 746p

観智国師源誉存応746p／関東十八壇林751p

### IV. 臨済宗 752p

芝長徳寺と寒松752p／その他の臨済宗寺院754p

### V. 曹洞宗 755p

関三箇寺と竜穩寺755p／曹洞宗寺院の成立756p

### VI. 修験道 757p

徳川家康と関東修験道757p／修験と注連載759p

### VII. その他の宗派 761p

### 第3節 県内諸神社の動向 763p

#### I. 有力神社の動向 763p

氷川神社763p／氷川女体社766p／鷲明神社768p／妙見社773p／東照宮の勧請775p  
／川越氷川社778p／久伊豆神社780p／雷電宮781p

#### II. 神社と村 781p

村の鎮守781p／神社管理をめぐる諸問題786p

### 第4節 幕府諸藩の寺社保護政策と神社領経営 791p

#### I. 幕府の寺社領寄進 791p

県城の寺社領791p／徳川家康の寄進794p／徳川秀忠の寄進798p／徳川家光の寄進  
798p／  
歴代将軍の継目安堵804p／幕府代官の寺社領証文と除地806p

#### II. 大名・旗本の寺社領寄進 808p

川越藩主の寄進808／忍藩主の寄進810p／岩槻藩主の寄進812p／その他の大名寄進  
814p／  
旗本の寄進816p

#### III. 寺社領の支配と門前百姓 818p

寺社領の配当818／門前百姓の成立821p／門前百姓の役負担822p／門前百姓の自立  
への志向824p

### 第5節 キリシタンの弾圧 827p

#### I. 武蔵国へキリスト教の伝播827p

ザビエルの来日と坂東の布教827p／家康の関東入国とキリスト教の伝播827p

#### II. 県内のキリシタン829p

幕府の弾圧政策829p／各地のキリシタン829p

### III. 寒松のキリシタン救出 836p

元和九年江戸の大殉教836p／竹子屋権七郎女房るひいな839p／寒松の救出活動839p  
／  
救出後の娘の消息845p／隠されていた十字架846p

[ページ先頭に戻る](#)

## 第6節 前期文化の諸相 847p

### I. 中世文化の継承 847p

連歌847p／漢詩文850p／戦国武士の思想とその影響853p

II. 儒学倫理思想の役割と限界 857p

III. 近世前期の著者とその特色 863p

IV. 庶民の読み書き能力 869p

V. 近世前期の美術 877p

喜多院と職人尽絵877p／東照宮と三六歌仙額878p／三芳野神社と天神縁起880p／  
慈光寺釈迦堂の再興882p／社寺の復興造営884p／江戸彫刻と遊行僧円空890p

あとがき 893p

---